

事業報告書

1 支援団体名	人吉・球磨自然保護協会	
2 事業名称	川辺川流域植樹体験（地球温暖化防止に関わる水源林整備活動）	
3 支援金額	200,000円	
4 実施日時	平成21年8月22日/23日/24日	
5 実施場所	熊本県球磨郡あさぎり町須恵・松尾国有林	
6 事業目的、内容及びその効果	<p>（事業実施状況・内容）</p> <p>8月22日（土） オリエンテーション及びキャンプテント設営</p> <p>8月23日（日） （1）主催者挨拶 人吉・球磨自然保護協会会長・中神司 参加者挨拶 人吉市立中原小学校緑の少年団 ボーイスカウト熊本県球磨第二団 来賓挨拶 球磨地方振興局林務課</p> <p>（2）森林教室 希少野生植物の保護移植</p> <p>（3）山村交流 大都市住民と地元民の座談会</p> <p>8月24日（月） （1）記念植樹 水源林整備活動記念植樹・標柱建立</p> <p>（2）体験林業 体験林業・間伐（熊本南部森林管理署）</p> <p>（3）森林教室 木登り・ツリーイング</p> <p>（4）啓発活動 風船200個を飛ばす</p> <p>（5）閉会挨拶 人吉・球磨自然保護協会会長・中神司</p>	
	<p>（事業実施効果）</p> <p>本事業の実施によって、大都市と山村との間に親近感が生まれるとともに、意識の向上、市民参加による水源林整備への必要性が認識され、また大都市を流れる河川と山村を流れる河川環境の比較検討が容易になり、将来の川づくりや河川管理について認識を新たにしました。</p>	
7 参加内訳	総人数（二泊三日）	168名
	（1）主催者参加	50名
	（2）日本人参加（（1）を除く）	118名
	（3）外国人参加（（1）を除く）	0名
8 今後の方針	<p>大都市住民と山村では、森林や河川環境保全の考え方に温度差があり、それを周知させるために大都市の子供と地元の緑の少年団による交流活動を継続して、住民や行政が一体となった活動のマニュアル化を図りたい。また、このような活動を国内に広めるためにホームページやパンフレット問いによる啓発・広報活動にも力を入れ、地球温暖化防止を兼ねた河川環境・水源林保全活動等に貢献したい。</p>	

木を植え、杭を打つ、子どもたちによる植林活動



地球温暖化防止啓発活動・手紙を託した風船飛行



森林教室・温暖化ガスを吸収する水源林
について学ぶ



森林教室・木にぶら下がるツリークライミング



体験林業・国有林の中で熊本南部森林管理署指導
による間伐



標高 800m、肩を組みながら九州山地で記念写真

